



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月30日

上場会社名 株式会社ツガミ 上場取引所 東  
 コード番号 6101 URL <http://www.tsugami.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 西嶋 尚生  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 COO (氏名) 本間 利雄 TEL 03-3808-1711  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	30,488	△1.2	2,077	18.1	2,104	98.9	2,111	159.2
28年3月期第3四半期	30,849	△26.5	1,759	△71.2	1,058	△84.3	814	△82.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 3,013百万円 (ー%) 28年3月期第3四半期 31百万円 (△99.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	33.30	32.51
28年3月期第3四半期	12.09	11.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	50,823	32,276	61.8	508.04
28年3月期	47,859	32,594	66.2	473.78

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 31,388百万円 28年3月期 31,693百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
29年3月期	—	8.00	—		
29年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△0.3	3,450	62.3	3,000	173.8	2,200	150.7	34.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	64,919,379株	28年3月期	74,919,379株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	3,136,182株	28年3月期	8,023,683株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	63,411,467株	28年3月期3Q	67,411,447株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 海外売上高	12
(2) 連結販売実績	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢に改善がみられるなど緩やかな回復基調が続いてきましたが、足元では海外の政治・経済影響を受け、為替相場、株式市場が大きく変動する等先行きに対する不透明感が強まりつつあります。

工作機械業界におきましては、国内市場はものづくり補助金効果があったものの、全般的には低水準で推移しました。海外市場は安定的に推移していた欧州、米国がいずれも減速化に向かい、中国市場は一部で回復の兆しを見せてきていますが、全般的には依然低迷状況が続いています。

このような状況の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は30,488百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は2,077百万円（同18.1%増）、経常利益は2,104百万円（同98.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,111百万円（同159.2%増）となりました。

なお、当第3四半期において親会社株主に帰属する四半期純利益には平成28年11月11日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の固定資産の売却益が含まれております。今後売却に伴う土壌汚染調査費用等の特別損失が発生しますが、現時点においてその金額を合理的に見積もることができませんので計上しておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2,964百万円増加し、50,823百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,799百万円、受取手形及び売掛金が3,136百万円、投資有価証券が1,869百万円増加した一方、たな卸資産が2,225百万円、有形固定資産が1,341百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて3,282百万円増加し、18,547百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3,786百万円、繰延税金負債が476百万円、前受金が305百万円増加した一方、短期借入金が1,820百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて317百万円減少し、32,276百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益が2,111百万円、その他有価証券評価差額金が1,341百万円増加した一方、配当金の支払いにより利益剰余金が1,034百万円、自己株式の取得等で2,264百万円（※）、為替換算調整勘定が463百万円減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は61.8%と前連結会計年度末に比べて4.4%の低下となりました。

（※）当第3四半期連結累計期間において自己株式10,000,000株、5,380百万円を消却しております。

詳細につきましては、10頁（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）に記載しております。

#### ②当期のキャッシュフローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて1,803百万円増加し、6,392百万円となりました。当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は、6,072百万円の増加となりました。

これは主に、固定資産売却益882百万円控除後の税金等調整前四半期純利益2,067百万円、減価償却費762百万円、仕入債務の増加3,875百万円、たな卸資産の減少1,850百万円、前受金の増加317百万円により資金が増加した一方、売上債権の増加3,198百万円、法人税等の支払い639百万円により資金が減少したことによるものです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は、949百万円の増加となりました。

これは主に、有形固定資産の売却1,351百万円により資金が増加した一方、預け金の預入による支出270百万円（有形固定資産売却に伴う土壌汚染調査完了までの預け金）、有形固定資産の取得117百万円により資金が減少したことによるものです。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は、5,066百万円の減少となりました。

これは主に、短期借入金の返済1,677百万円、自己株式の取得2,363百万円、配当金の支払い1,034百万円により資金が減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月11日に開示いたしました平成29年3月期通期業績予想に対して、当連結第3四半期累計期間における売上高はほぼ計画とおりの実績となりましたが、利益面においては当第3四半期において原材料の一部で評

価損を計上しましたので売上高営業利益率、売上高経常利益率とも計画をやや下回る実績となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前記（１）経営成績に関する説明に記載のとおりです。

平成29年3月期通期業績予想の修正につきましては、国内外の市況、為替動向等不透明な要因がありますので現時点では行わず、修正が必要になった場合は速やかに開示いたします。

なお、平成29年3月期の期末配当金につきましては、当初予想のとおり1株につき8円（中間配当金8円と合わせて年間16円）としております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,744	6,543
受取手形及び売掛金	5,862	8,998
商品及び製品	8,035	7,313
仕掛品	3,800	3,914
原材料及び貯蔵品	6,463	4,846
未収消費税等	781	613
繰延税金資産	489	406
その他	509	515
貸倒引当金	△47	△37
流動資産合計	30,639	33,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,625	4,795
機械装置及び運搬具（純額）	3,547	3,063
土地	473	450
リース資産（純額）	19	19
建設仮勘定	0	1
その他（純額）	240	233
有形固定資産合計	9,906	8,565
無形固定資産	698	663
投資その他の資産		
投資有価証券	4,980	6,849
関係会社株式	11	11
関係会社出資金	893	895
長期貸付金	583	590
繰延税金資産	2	2
その他	143	129
投資その他の資産合計	6,614	8,479
固定資産合計	17,219	17,708
資産合計	47,859	50,823

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,857	9,644
短期借入金	6,127	4,307
未払法人税等	267	472
賞与引当金	205	168
前受金	542	847
製品保証引当金	324	295
その他	659	1,058
流動負債合計	13,983	16,793
固定負債		
繰延税金負債	511	987
役員退職慰労引当金	16	20
退職給付に係る負債	703	707
その他	50	38
固定負債合計	1,281	1,753
負債合計	15,265	18,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	5,884	484
利益剰余金	15,653	16,731
自己株式	△4,837	△1,721
株主資本合計	29,045	27,838
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,779	3,121
為替換算調整勘定	991	527
退職給付に係る調整累計額	△123	△99
その他の包括利益累計額合計	2,647	3,549
新株予約権	900	887
純資産合計	32,594	32,276
負債純資産合計	47,859	50,823



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	30,849	30,488
売上原価	23,626	23,421
売上総利益	7,222	7,067
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,274	1,196
貸倒引当金繰入額	7	—
賞与引当金繰入額	48	52
退職給付費用	38	38
役員退職慰労引当金繰入額	3	4
研究開発費	876	1,028
保険料	142	125
製品保証引当金繰入額	349	331
その他	2,722	2,212
販売費及び一般管理費合計	5,463	4,989
営業利益	1,759	2,077
営業外収益		
受取利息	16	16
受取配当金	147	140
為替差益	—	80
貸倒引当金戻入額	—	10
受取保険金	43	54
その他	71	73
営業外収益合計	278	376
営業外費用		
支払利息	204	144
手形売却損	117	65
為替差損	523	—
支払手数料	55	54
持分法による投資損失	—	5
その他	77	80
営業外費用合計	979	349
経常利益	1,058	2,104
特別利益		
固定資産売却益	4	882
投資有価証券売却益	2	—
新株予約権戻入益	49	35
補助金収入	9	3
特別利益合計	66	922
特別損失		
固定資産除却損	1	67
固定資産売却損	6	0
関係会社出資金評価損	21	—
ゴルフ会員権評価損	—	9
特別損失合計	29	76
税金等調整前四半期純利益	1,095	2,949
法人税、住民税及び事業税	421	821
法人税等調整額	△141	16
法人税等合計	280	837
四半期純利益	814	2,111
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	814	2,111

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	814	2,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△246	1,341
為替換算調整勘定	△541	△471
持分法適用会社に対する持分相当額	—	7
退職給付に係る調整額	4	24
その他の包括利益合計	△783	902
四半期包括利益	31	3,013
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31	3,013
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,095	2,949
減価償却費	845	762
関係会社出資金評価損	21	—
新株予約権戻入益	△49	△35
株式報酬費用	136	77
補助金収入	△9	△3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7	△10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△56	△36
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△67	△23
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△89	4
受取利息及び受取配当金	△163	△157
支払利息	204	144
固定資産除却損	1	67
持分法による投資損益 (△は益)	—	5
固定資産売却損益 (△は益)	1	△882
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2	—
為替差損益 (△は益)	228	65
売上債権の増減額 (△は増加)	1,467	△3,198
たな卸資産の増減額 (△は増加)	72	1,850
前渡金の増減額 (△は増加)	107	△13
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,944	3,875
前受金の増減額 (△は減少)	△12	317
未収消費税等の増減額 (△は増加)	329	166
その他	313	830
小計	2,437	6,755
利息及び配当金の受取額	139	134
利息の支払額	△180	△182
補助金の受取額	9	3
法人税等の支払額	△891	△639
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,515	6,072
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△360	△141
定期預金の払戻による収入	413	141
預け金の預入による支出	—	△270
有形固定資産の取得による支出	△354	△117
有形固定資産の売却による収入	9	1,351
無形固定資産の取得による支出	△34	△13
投資有価証券の取得による支出	△300	△1
投資有価証券の売却による収入	2	—
長期貸付けによる支出	△333	—
その他	4	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△954	949
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,451	△1,677
自己株式の売却による収入	35	15
自己株式の取得による支出	△2,241	△2,363
配当金の支払額	△1,092	△1,034
リース債務の返済による支出	△6	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,853	△5,066
現金及び現金同等物に係る換算差額	△64	△150
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,356	1,803
現金及び現金同等物の期首残高	4,952	4,589
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,595	6,392

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年7月15日開催の取締役会決議に基づき、平成28年8月10日付で、自己株式10,000,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ5,380百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が484百万円、自己株式が1,721百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	18,626	10,836	1,386	30,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,990	9,146	35	15,171
計	24,616	19,982	1,422	46,021
セグメント利益	185	1,364	161	1,711

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,711
未実現利益の消去他	48
四半期連結損益計算書の営業利益	1,759

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	16,425	13,099	963	30,488
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,518	6,875	31	12,426
計	21,944	19,975	995	42,915
セグメント利益	185	2,012	36	2,234

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,234
未実現利益の消去他	△156
四半期連結損益計算書の営業利益	2,077

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 海外売上高

当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
I 海外売上高（百万円）	17,903	2,438	2,485	22,827
II 連結売上高（百万円）				30,488
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	58.7	8.0	8.2	74.9%

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、タイ、韓国、シンガポール、フィリピン、インド

(2) アメリカ……………アメリカ合衆国、メキシコ

(3) ヨーロッパ……………スイス、ドイツ、フランス、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

##### (2) 連結販売実績

(百万円未満切捨)

事業の種類別	前第3四半期連結累計期間 (H27. 4. 1～H27. 12. 31)		当第3四半期連結累計期間 (H28. 4. 1～H28. 12. 31)		比較増減	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
自動旋盤	24,164	78.3	25,149	82.5	985	4.1
研削盤	3,347	10.9	2,638	8.7	△709	△21.2
マシニングセンタ	415	1.4	439	1.4	24	5.8
転造盤、専用機	2,728	8.8	2,064	6.8	△664	△24.3
その他	193	0.6	197	0.6	3	1.8
合計	30,849	100.0	30,488	100.0	△360	△1.2
(うち海外売上高)	(22,546)	(73.1)	(22,827)	(74.9)	(281)	(1.2)